

第2回ひょうごスマートシティ推進検討会 御中

スマートシティをサポートする スーパーアプリと地域通貨

2023年9月5日

フェリカポケットマーケティング株式会社

ビジョン：ITを活かして社会課題の解決に取り組み地域活性化に貢献する

会社名	フェリカポケットマーケティング株式会社
所在地	東京都文京区本郷一丁目10番9号 水道橋壱岐坂ビル4階
資本金	9.45億円
事業内容	ITを活用した地域活性ソリューションの提供 ITを活用したマーケティングソリューションの提供 FeliCaカードや処理端末、システム等の提供
設立	2008年1月 ソニーグループ 2014年4月 イオングループ
出資会社	イオングループ ソニー株式会社 大日本印刷株式会社
URL	https://www.felicapocketmk.co.jp

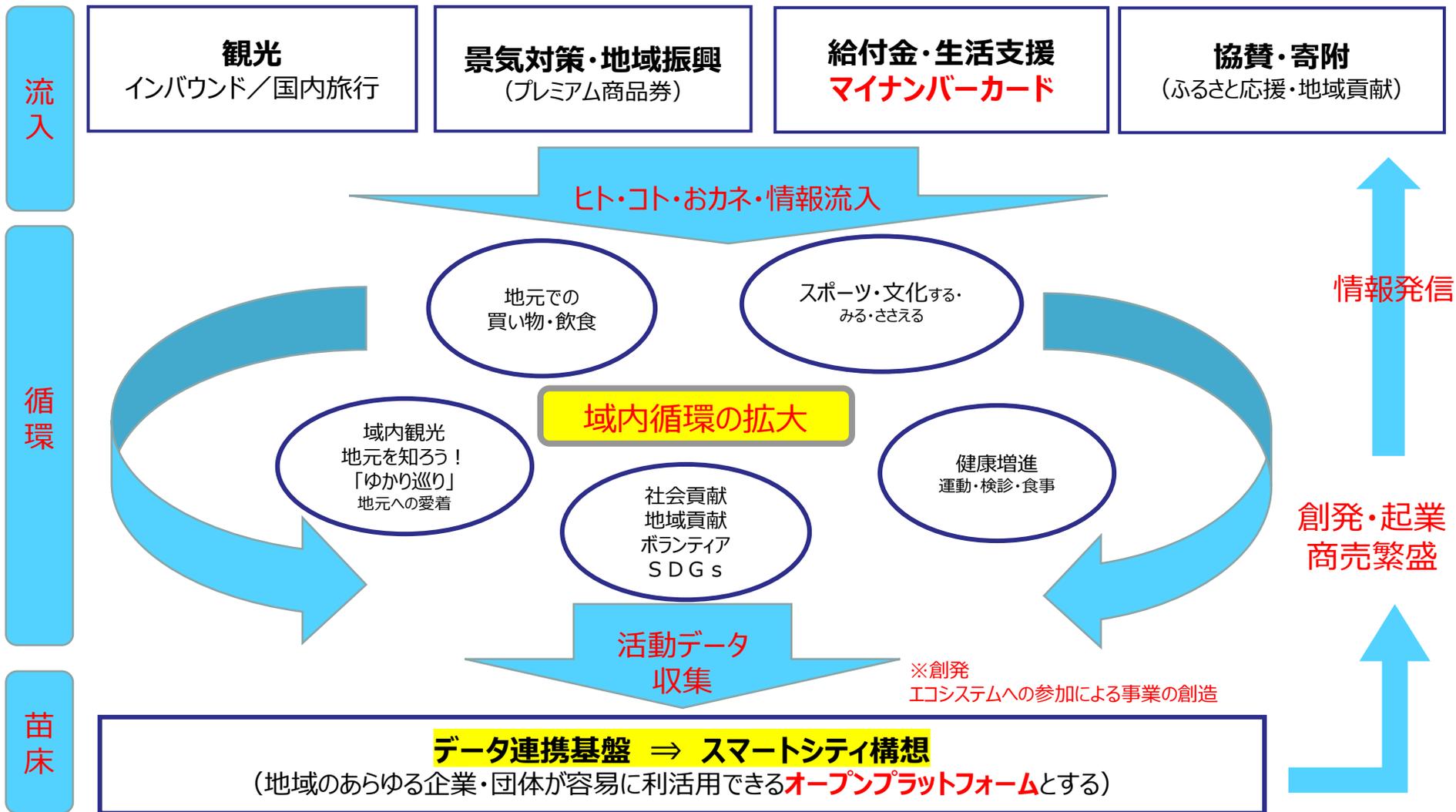


『地域通貨で実現する 地方創生』
弊社代表著 幻冬舎社刊 2016年

地域密着 IT企業として
公益性を重んじ
社会課題・地域課題
に取り組みます

“つなげて・ながして・めぐらせる” 新しい価値の循環

ヒト・コト・おカネ・情報の「流入と循環」を促し流通量を拡大、集約されたデータは「創発・起業」の苗床



事例：自治体・企業様向けご提供アプリ（一部抜粋）



110以上の自治体（18県含む） にスマホアプリをはじめとしたデジタルソリューションを開発・運用もしています。
自治体が抱える課題（域内経済循環・健康・SDGs・エコ・関係人口等）の解決をご支援をしています。

健康ポイント

佐賀県
サガトコ



北区
あるきた



やまぐち
健幸アプリ



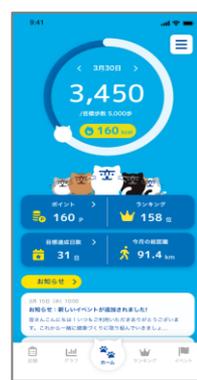
茨城県
元気アップ!



愛知県あいち
健康プラス



長崎県
健康アプリ



加西市+多可町
健康アプリ



浜松市
健康アプリ



宇都宮まちづくり
活動応援アプリ



ボランティア
マッチング

埼玉県
エスキューブ



SDGs

鳥取県とりふる 「高知家ゆる県民倶楽部」 延岡市他



関係人口
就職情報

高知県
「高知家ゆる県民倶楽部」



関係人口
移住促進

延岡市他



プレミアム
商品券

福岡+九州全県



エコ・SDGs
九州全県

石川県
スポーツ



スポーツ
マイルージ

高松市
マイデジ



デジ田
TYPE3

過去における類似業務実績

電子商品券・電子地域通貨事業等実績

総累計実績

2年間実績 54案件 (下記は一部)

自治体名	発行総額	業務実施年度	利用
岩手県盛岡市	6.0億円 (R4)	R4	電子商品券・QRカード併用 地域マネー・地域ポイント
宮崎県延岡市	2.0億円 (R4) 5.2億円 (R3)	R2,R3,R4	電子商品券と紙券併用 地域マネー
山形県寒河江市	1.4億円 (R4)	R3,R4	電子商品券
山形県東根市	6.0億円 (R4)	R3,R4	電子商品券とQRカード併用
横浜市区高速 (神奈川区)	0.2億円 (R4)	R3,R4	電子商品券
横浜市区高速 (瀬谷区)	0.2億円 (R4)	R3,R4	電子商品券
横浜市区高速 (港南区)	0.2億円 (R4)	R3,R4	電子商品券
埼玉県越谷市	2.6億円 (R3)	R3	電子商品券と紙券併用
神奈川県平塚市	8.0億円 (R4)	R2,R3,R4	電子商品券・地域マネー
神奈川県葉山町	1.8億円 (R4)	R3,R4	QRカード
兵庫県加西市	2.4億円 (R3)	R3,R4	電子商品券
香川県三豊市	1.1億円 (R3)	R3,R4	電子商品券
香川県琴平町	0.4億円 (R3)	R3,R4	電子商品券
福岡県直方市	1.9億円 (R4) 6.0億円 (R3)	R2,R3,R4 (R3は2回実施)	電子商品券
富山県魚津市	2.6億円 (R3)	R3,R4	電子商品券・地域マネー
神奈川県藤沢市	18.0億円 (R3)	R3	電子商品券
東京都武蔵村山市	0.4億円 (R3)	R3	電子商品券
横浜市区高速 (港北区)	0.3億円 (R4)	R4	電子商品券
山形県米沢市	2.6億円 (R4)	R4	電子商品券と紙券併用
香川県観音寺市	2.4億円 (R4)	R4	電子商品券
熊本県八代市	17.2億円 (R4)	R4	電子商品券
茨城県笠間市	1.7億円 (R4)	R4	電子商品券
埼玉県春日部市	3.9億円 (R4)	R4	電子商品券と紙券併用
埼玉県鶴ヶ島市	1.6億円 (R4)	R4	電子商品券
東京都三鷹市	13.0億円 (R4)	R4	地域ポイント
東京都西東京市	6.8億円 (R4)	R4	QRカード
東京都小金井市	3.1億円 (R4)	R4	電子商品券
横浜市区高速 (金沢区)	0.2億円 (R4)	R4	電子商品券
愛知県蒲郡市	2.4億円 (R4)	R4	電子商品券
大阪府豊中市	19.6億円 (R4)	R4	電子商品券・地域マネー
京都府福知山市	5.0億円 (R4)	R4	電子商品券
東京都大田区	18.0億円 (R4)	R4	電子商品券
神奈川県秦野市	5.6億円 (R4)	R4	電子商品券・ 地域マネー(次年度以降検討)

12

過去における類似業務実績

電子商品券・電子地域通貨事業等実績

神奈川県平塚市

令和2年10月～

ふるさと納税との連携ポイント連携
マネー・商品券・ポイントの3種搭載



「5つ☆スターライトポイント」は、2020年度平塚市が新しい生活様式に向けたキャッシュレス化の推進とコロナ禍での消費喚起を図るために実施。ふるさと納税の寄附の獲得に加えて、域外からの消費を喚起する事業を開始。ポイントを返戻品にすることで、域内循環を促す。

神奈川県藤沢市

令和3年12月～

3種の商品券をアプリで実施
大型店、中小小売店、飲食店



「みじわ元氣回復デジタル商品券」は、コロナ禍において影響を受けた地元経済の早期回復と消費喚起が目的。藤沢市・藤沢商工会議所・(一社)藤沢市商店会連合会・公益社団法人藤沢市観光協会が連携して実施。20%のプレミアム付商品券が総額18億円分が発行。

山形県東根市

令和3年11月～

市内飲食店舗のみで開始
令和4年7月より対象業種を拡大



「食べて応援! た〜んとグルメクーポン」は、東根市民の消費喚起・市内経済の循環を図るとともに、キャッシュレス決済の推進など新しい生活様式による地域経済の活性化と、市内飲食店事業者の経営支援を行うことを目的とした事業。プレミアム率は約66%となっており、市内の飲食店で利用が可能。

富山県魚津市

令和3年7月～

2種の商品券をアプリで実施
取扱店舗全店、一部店舗



「MiraPay (ミラペイ)」は市内経済循環・活性化を目的とした、市内の取扱登録店でのみ利用できるキャッシュレス決済事業。プレミアム商品券事業から開始し、地域マネー事業に展開。取扱店舗全店で利用できるミラペイと、応援店のみで利用できるミラペイの2種類を発行。

岩手県盛岡市

令和4年8月～

2014年から運用中の地域ポイント・
地域マネーに商品券を新たに搭載



「もりおかプレミアム付商品券スマートSANSU」は、新型コロナウイルスによって大きな影響を受けている地域経済の活性化と、地域のキャッシュレス化の推進を目的として実施。店舗に設置されている専用QRコードを利用者が読み込むことで、商品券を利用可能。

山形県米沢市

令和4年8月～

電子商品券と紙商品券
2種の商品券を組み合わせ利用可



「愛の商品券2022」は、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ地域経済の回復や物価上昇による米沢市民の生活への影響の緩和を図るとともに、消費喚起の活性化と地域経済のデジタル化を目的とした事業。電子商品券と紙商品券の2種類を発行。2種類を組み合わせ利用可。

兵庫県加西市

令和3年8月～

健康アプリとの連携を開始
1ポイント1円で交換可



「デジタルねっぴ〜商品券」は、消費喚起及び経済活性化による市内事業者の支援に取組むために、20%分のプレミアムを付けて発行される、プレミアム付きの電子商品券。「新しい生活様式」の実践例の1つである「キャッシュレス決済」を推進するために、全額を電子版で発行。

香川県三豊市

2022年8月～

2種の商品券をアプリで実施
市民向け商品券、観光客向け商品券



「MitoPay (ミトペイ)」キャッシュレス決済の推進と市内経済の活性化を目的として行われる香川県三豊市の事業。市民向けの「三豊市プレミアム付デジタル商品券」と観光客向けの「三豊市プレミアム付デジタル観光商品券」の2種類を販売し、感染対策と消費喚起を両立させる近県からの観光を推進。

26

兵庫県での「最新Pay事例」

兵庫県プレミアム付デジタル券「はばたんPay+（プラス）」
 プレミアム率「子育て応援枠」50%、「一般枠」25%
 総額約171億円

神戸市商店街連合会プレミアム付電子商品券「市商連Pay」
 プレミアム率20%、最大20万セット、総額12億円が発行



名称	ひょうご家計応援キャンペーン プレミアム付デジタル券「はばたん Pay+（プラス）」
プレミアム率	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て応援枠 50% ■一般枠 25%
発行総額	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て応援枠 63億8,100万円（プレミアム分21億2,700万円を含む） ■一般枠 107億3,500万円（プレミアム分21億4,700万円を含む）
発行総数	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て応援枠 85万800口 ■一般枠 171万7,600口
販売単位	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て応援枠 1口7,500円分を5,000円で販売（プレミアム分2,500円） ■一般枠 1口6,250円分を5,000円で販売（プレミアム分1,250円）
購入限度	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て応援枠 1世帯あたり2口 ■一般枠 1人あたり4口
購入対象者	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て応援枠 兵庫県在住者で令和6年3月31時点まで18歳以下の子ども（同年4月1日に19歳になる者を除く）を持つ世帯の代表者 ■一般枠 兵庫県在住者
販売方法	事前申込制による抽選販売
申込期間	2023年8月上旬～1ヶ月程度（予定）
販売期間	2023年9月中旬～2024年1月下旬（予定）
利用期間	2023年9月中旬～2024年2月下旬（予定）
利用対象店舗	兵庫県内小売店及び飲食店など

名称	神戸市商店街連合会プレミアム付電子商品券「市商連 Pay」
発行者	神戸市商店街連合会
プレミアム率	20%（1セット6,000円分の電子商品券を5,000円で販売）
発行額	12億円（最大20万セット）
発行限度額	1人5セットまで購入可能（最高30,000円分を25,000円で販売） ※申込者数によって購入可能セット数減ることがあります。
申込期間	令和5年7月10日（月）●●時●●分～令和5年8月10日（木）●●時●●分
抽選結果	令和5年8月下旬 アプリ内にてご確認いただけます。
購入期間	令和5年8月24日（木）～令和5年9月15日（金）
利用期間	令和5年9月1日（金）～令和5年10月31日（火）
利用対象店舗	神戸市商店街連合会の加盟店約2,000店
対象となる方	どなたでも購入可能

リージョナルスーパーアプリ（RSA）

“徹底的にローカル”な日常生活密着型メディア

- ▶ RSAは、地域の行政サービス・民間サービスを1つのアプリに集約できます。
 - ▶ RSAは、地域通貨を共通基盤とすることで、各サービスはつながり、シナジー効果生み、DXの推進にも貢献します。
- ⇒ “徹底的にローカル” なコンテンツを提供し、コミュニケーションプラットフォームを目指します。



リージョナルスーパーアプリ (RSA)

としぽ-広島広域都市圏ポイントアプリ

ローンチ:2021年7月 事業エリア: 広島広域都市圏(25市町)

広島市の中心部から約60km圏内の25の市町で構成される広島広域都市圏。そこで導入されたポイント事業「広島広域都市圏ポイント」を、より手軽に、より身近に使用してもらえるよう、開発されたのが「としぽ-広島広域都市圏ポイントアプリ」です。

本アプリを広く利用してもらうことで、広島広域都市圏ポイントの利用者拡大に寄与するとともに、ゆくゆくは本アプリによる試みを他地域にも展開し、日本各地大小様々なコミュニティの域内経済循環を生み出すことを目的としています。



マチカネポイントアプリ

ローンチ:2022年11月 導入自治体: 大阪府豊中市

「マチカネポイント」は、豊中市が実施するイベントへの参加などによりポイントを貯めることができるデジタル地域通貨です。

貯まったポイントは1ポイント1円として、市内加盟店舗で利用することができます。デジタル応援券や、豊中市独自のデジタル地域ポイント「マチカネポイント」の基本機能に加えて、クーポン配信・店舗や行政からのお知らせ配信、アンケート機能など、さまざまな機能を搭載しています。

「デジタル応援券」は期間限定の事業ですが、「マチカネポイント」は、豊中市が実施するイベントへの参加などで取得でき、取得したポイントは市内登録店舗でデジタル応援券の利用期間終了後もお使いいただけます。



たまぼんポイントアプリ

ローンチ:2021年9月 事業エリア: 埼玉県さいたま市内

「たまぼんポイントアプリ」は、さいたま市の地域ポイントサービス、「たまぼんポイント」の利用方法の新たな形として開発された地域のスーパーアプリです。既存のICカードと同様のポイント利用のほか、地域の団体、組織への寄付や、ポイント交換による地域商品との引き換えなど、ポイントの活用に新たな選択肢を加えるものになります。

ゆくゆくは本アプリの普及を通じて、「たまぼんポイント」の利用者拡大に加え、自治体のDX推進、利用者の健康促進など、域内の課題解決に寄与することを目指します。



みたか地域ポイントアプリ

ローンチ:2022年12月 導入自治体: 東京都三鷹市

「みたか地域ポイント」は、三鷹市内の参加店舗等で利用できる三鷹市独自の地域通貨です。

三鷹市内のボランティア活動やイベント等に参加すると、スマートフォンアプリまたはスタンプカードにポイント（地域通貨）が付与されます。

貯まったポイントは一部の公共施設の使用料等の決済、記念品との交換、利用者間のポイント交換などに使うことができます。

「みたか地域ポイント」を通じて、コミュニティや地域経済の活性化を図り、新しい三鷹市の魅力を創出します。



さっぽろ圏公式ポイントアプリ

ローンチ:2021年11月 事業エリア: 北海道札幌市内

「さっぽろ圏公式ポイントアプリ」はさっぽろ連携中枢都市圏12市町村の住民を対象に運用する、ポイントを貯めたり、使ったりできる共通ポイントアプリです。

官民連携に基づくポイント提供等により、市民の行動変容を促し、歩きたくなるまちづくり及び持続的な事業モデルの検証を目的としています。

行政からの情報を受け取ることができるお知らせ機能など、アプリならではの機能も搭載されています。



My Digital Wallet (マイデジ) アプリ

ローンチ:2022年4月 事業エリア: 香川県高松市内

地域共通ポイント「めぐりん」は、お買い物は勿論、健康づくりやボランティアなど、地域活動を通じてポイントがたまり、地元商店で利用可能な地域共通のコミュニティポイントです。

今までカード事業のみの展開でしたが、地元のコミュニティサービスを日常生活の様々な場面でいつでもどこでも利用できる「デジタル財布」として新たに誕生したのが「My Digital Wallet」です。

加盟店からの情報配信やクーポン、飲食店応援コンテンツAWAPASS等も搭載しております。



3つの活性化と地域全体のDX

1) 域内経済 2) コミュニティ 3) 心身の健康（ウェルビーイング） ⇒ 地域DX
経済的価値 社会貢献価値＋地元愛 ⇒ シビックプライド

1) 域内経済の活性化：「ヒト・コト・おカネ」の域内循環

「便利すぎる円」をあえて「限定」して不便にする 3つの限定：地域・目的・期間

2 & 3) コミュニティと心身の健康（ウェルビーイング） “温かいお金” で“小さな社会貢献”

①行政に過度に期待せず、自分たちのコミュニティ内で解決する「互酬」の復活

②「いいこととして貯めて、いいことに使う」ことで社会貢献・地域貢献 地元への愛着！

③高齢者・主婦・子供・障がい者が貯められる「温かいお金」 何歳でも社会貢献が可能！

⇒ 地域全体のDX推進

① 行政・企業・店舗・大学・NPOなど地域全体の生産性向上

② 「共創と競争」共創プラットフォーム化で、個別活動での無駄を省く

- 仲が悪くても、ライバルでも「地域通貨だけは参加しよう！」

リージョナルスーパーアプリ (RSA) 各種サービスを1つに集約

Confidential



スマートシティ＝データ連携

①「Pay」がメインではない「市民アプリ」

※複数のサービスが集約可能なスーパーアプリ

②活動データの捕捉が容易になる「地域通貨」

※さまざまな活動にインセンティブとして付与・利用される地域通貨

**「スーパーアプリ」と「地域通貨」は
デジ田やスマートシティとの親和性が高い**

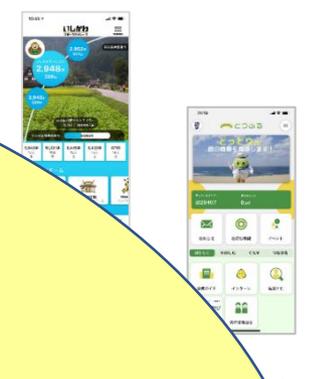
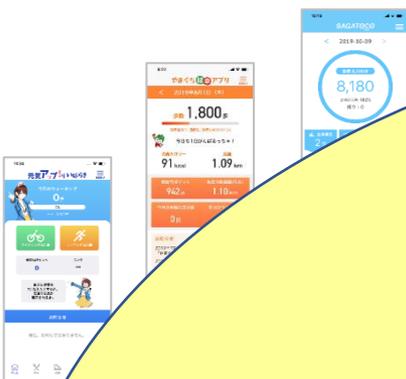


**但し、アプリも地域通貨も
目的ではなく、あくまで「道具」！！**



まずは、何をやりたいの（目的） ???

※地域通貨を目的とすると失敗する！



神奈川県
(SDGsポイント/
情報銀行アプリ)

栃木県宇都宮市
(ボランティア)

岩手県富山県
(地域電子マネーアプリ)

神奈川県平塚市
(プレミアム商品券アプリ)

宮崎県延岡市
(プレミアム商品券アプリ)



地域通貨 (Pay機能)